

柳井市都市計画審議会議案書

議案番号	種類	決定権者	審議事項	内 容
1	下水道	柳井市	柳井都市計画下水道の変更について	柳井市公共下水道

と き：令和5年2月16日（木）
と ころ：柳井市役所 3階大会議室

4 その他の施設

名 称	位 置	備 考
大水道雨水ポンプ場	柳井市新市沖	約930m ²
宮本雨水ポンプ場	柳井市柳井字宮本開作西ノ割	約740m ²
古開作雨水ポンプ場	柳井市南浜二丁目及び南町四丁目	約1,700m ²
田布路木雨水ポンプ場	柳井市古開作字田布路木	約1,300m ²
東土穂石雨水ポンプ場	柳井市古開作字東土穂石	約3,600m ²
柳井浄化センター	柳井市柳井字宮本塩浜	約34,900m ²
大水道遊水池	柳井市新市沖	約5,000m ²
宮本遊水池	柳井市柳井字宮本開作西ノ割	約6,600m ²
古開作遊水池	柳井市南浜二丁目及び南町四丁目	約7,700m ²

「区域は計画図表示のとおり」

理 由

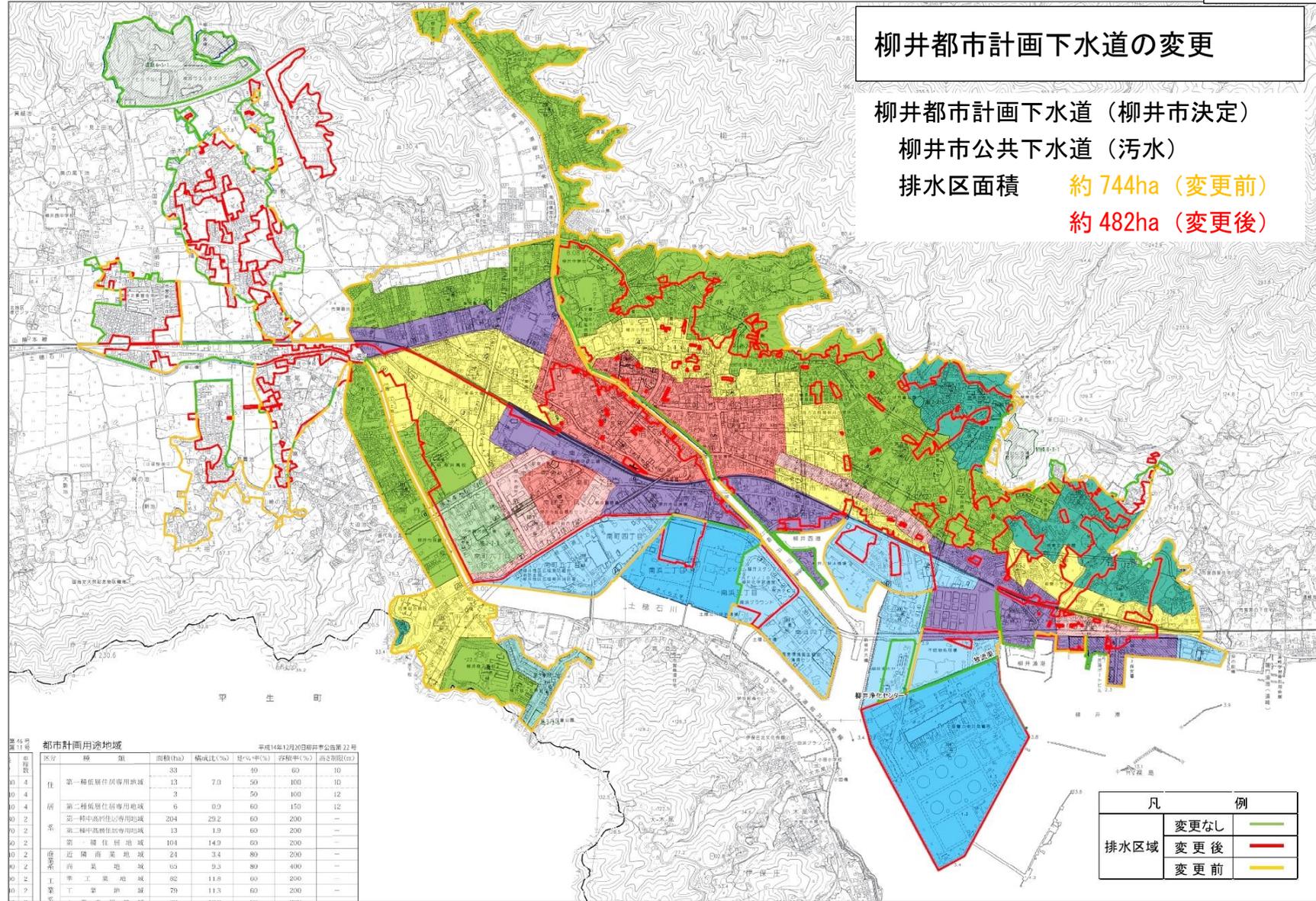
柳井市公共下水道は、昭和61年（1986年）に、企業の進出等により市街化が進み、柳井川・土穂石川の水質汚濁が悪化したことを受けて、生活環境の改善や水質保全等を進めるため、本市の中心市街地を含む約65haを排水区域（污水、雨水の分流式）として都市計画決定し、以後、排水区域の拡大、雨水ポンプ場や浄化センターの変更等を経て、現在、排水区域面積約744haに変更し、鋭意整備を進めているところです。

こうした中、本市では持続可能な行政サービスを提供するため、令和4年（2022年）に「柳井市污水处理施設整備構想」の見直しを行う中で、公共下水道計画区域の検討を行った結果、計画区域を縮小する方針としました。

この方針に基づき、柳井市公共下水道の排水区域のうち、污水处理区域の部分を変更しようとするものです。

柳井都市計画下水道の変更

柳井都市計画下水道（柳井市決定）
 柳井市公共下水道（污水）
 排水区面積 約 744ha（変更前）
 約 482ha（変更後）



都市計画用途地域

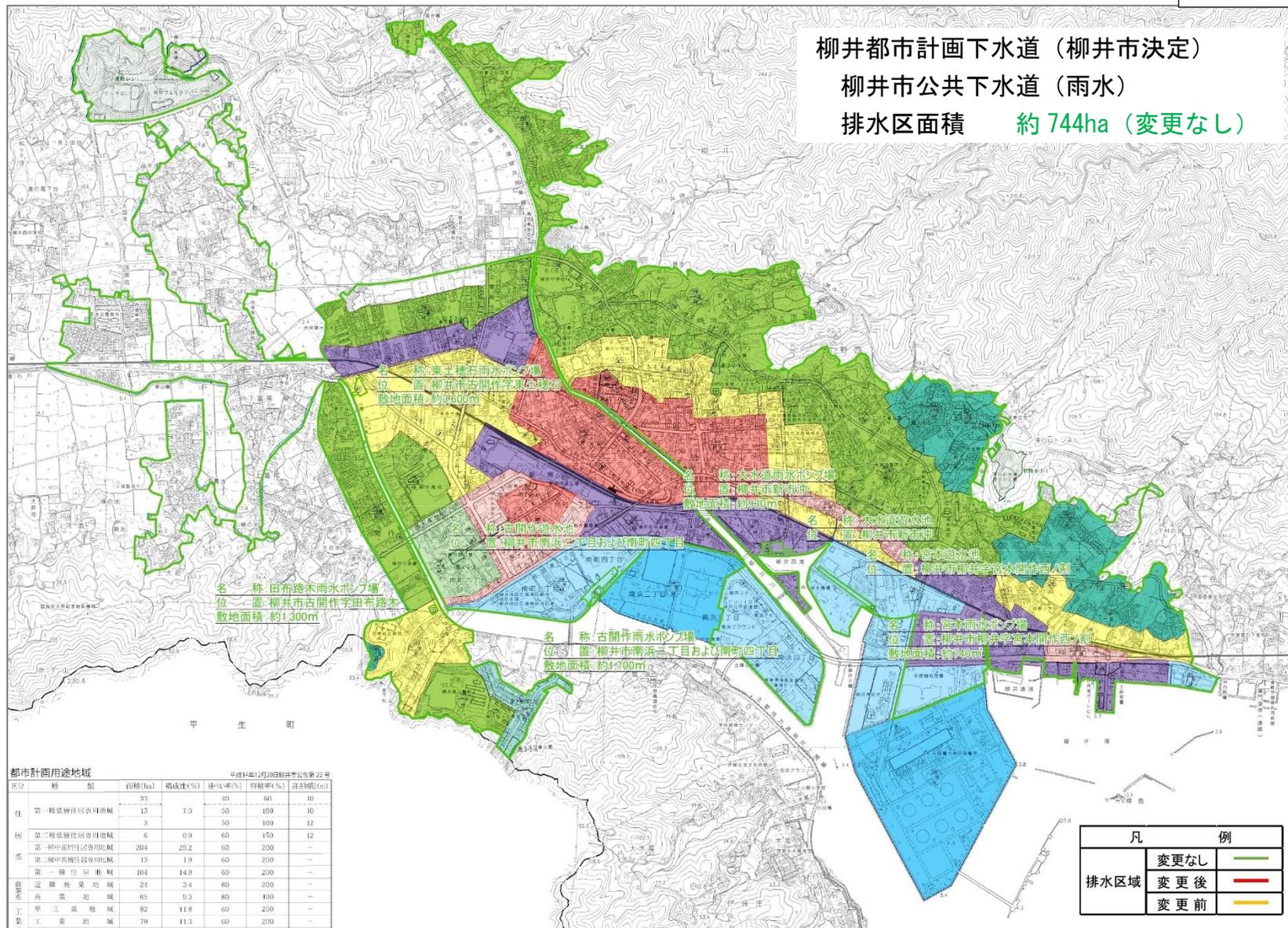
区分	種 類	面積(ha)	構成比(%)	柱・V・H(%)	容積率(%)	高さ制限(m)
住	第一種低層住居専用地域	33	7.0	40	60	10
住	第二種低層住居専用地域	13	3.0	50	100	10
住	第一種中高層住居専用地域	3	0.7	50	100	12
住	第二種中高層住居専用地域	6	1.6	60	150	12
業	第一種商業地域	204	29.2	60	200	—
業	第二種商業地域	13	1.9	60	200	—
業	第一種工業地域	104	14.9	60	200	—
業	第二種工業地域	24	3.4	80	200	—
業	第三種工業地域	65	9.3	80	400	—
業	第四種工業地域	82	11.8	60	200	—
業	第五種工業地域	79	11.3	60	200	—

平成14年12月20日柳井市公告第22号

凡 例		
排水区域	変更なし	— (Green line)
	変更後	— (Red line)
	変更前	— (Yellow line)

総括図

柳井都市計画下水道（柳井市決定）
 柳井市公共下水道（雨水）
 排水区面積 約 744ha（変更なし）



新旧対照表

2 排水区域

		備 考
旧	排水区域は総括図表示のとおり	面積 約 7 4 4 ha 汚水 約 7 4 4 ha 雨水 約 7 4 4 ha
新	排水区域は総括図表示のとおり	面積 汚水 約 4 8 2 ha 雨水 約 7 4 4 ha